

# 2021年3月期 決算説明資料

---

 **サン電子株式会社**

# 0. アジェンダ

## 目次

<b>1</b>	<b>決算概要 ハイライト 概要（前期比）</b>	..... <b>3</b>
<b>2</b>	<b>連結業績予想</b>	..... <b>11</b>
<b>3</b>	<b>グループ展開</b>	..... <b>13</b>

## 目次

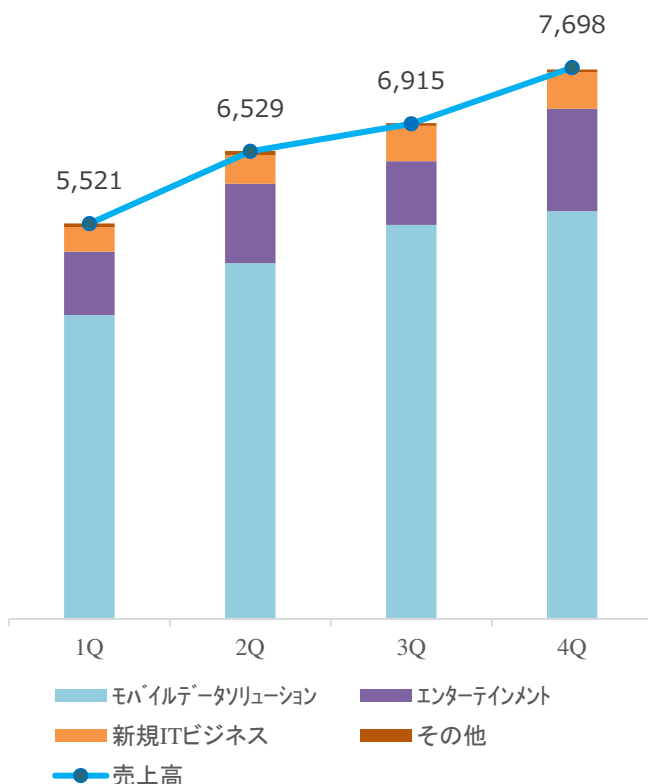
1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....4
2	連結業績予想	.....14
3	グループ展開	.....13

# 1. 決算概要

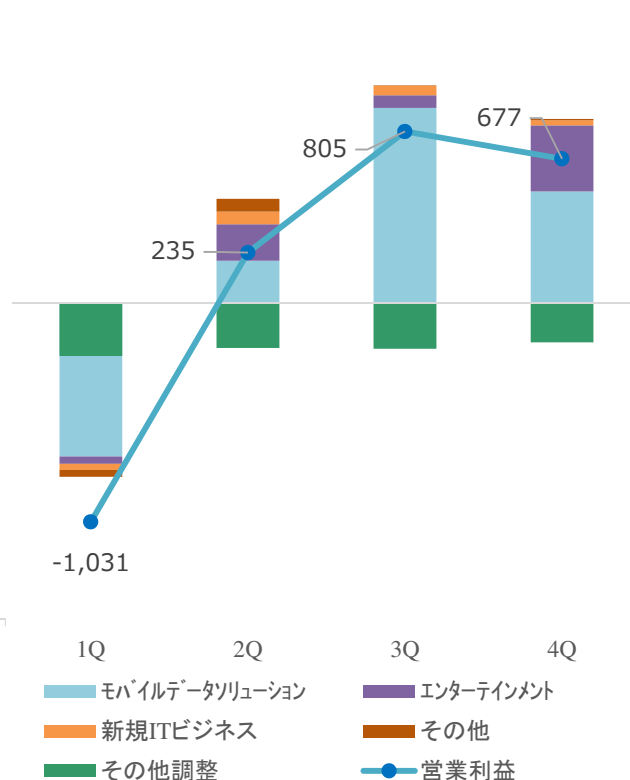
## 2021年3月期第4四半期ハイライト

第4四半期はモバイルデータソリューション、新規IT関連の売上が堅調に推移。  
第4四半期のみでは、利益は6億77百万円の営業利益となった。

連結売上高  
四半期推移



営業利益  
四半期推移



### コメント

✓ 4Q概要

- モバイルデータソリューション**  
 デジタルフォレンジック製品の販売増加により、76億98百万円と大きく売上が増加した。セグメント利益についても、第三者割当増資に係る費用の減少により5億23百万円となった。
- エンターテインメント関連**  
 制御基板および受託開発の売上が堅調に推移し、売上は14億31百万円となった。業務効率化等によりセグメント利益は3億11百万円となった。
- 新規IT関連**  
 M2Mの通信機器の販売が好調に推移し、売上は5億10百万円となり、セグメント利益は23百万円となった。

# 1. 決算概要

## 2021年3月期 セグメント別決算ハイライト

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	利益率 (%)	コメント
モバイルデータソリューション	20,413	913	4.5	モバイルフォレンジック機器及び関連サービスの販売・受注が順調に増加し、前期比7.3%の増収となった。セグメント利益は、売上高の好調な推移と、連結子会社CB社の第三者割当増資に係る一時的な費用の減少により増益となった。
エンターテインメント関連	4,313	507	11.8	売上高は、制御基板及び受託開発等の売上が堅調に推移したものの、(株)SUNTACの事業譲渡により大幅に減少。一方、業務の効率化や費用の見直し等により増益。
新規IT関連	1,746	98	5.6	【M2M】売上高は、M2M通信機器の販売が堅調に推移したことで増収となり、かつ費用の効率化を図り、利益転換した。 【AR】ソリューション中心のビジネス転換による費用の減少により、損失は縮小となった。
その他	181	35	19.3	【ゲームコンテンツ】 海外への販売拡大を実施したものの売上高は、大幅に減少。一方、コスト見直し等による効率化を図ったことにより、費用が減少し、利益に転じた。
全社費用	—	△868	—	—
合計	26,662	687	—	—

# 1. 決算概要

SUNCORPORATION

## 2021年3月期 連結PL実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月期	2021年3月期	増減率 (%)	コメント
売上高	26,220	26,662	1.7	モバイルが好調に推移し、微増。
売上原価	8,443 32.2%	7,837 29.4%	△7.2 △2.8 P	—
売上総利益	17,776 67.8%	18,825 70.6%	5.9 +2.8 P	モバイル及び新規ITの売上が伸び売上総利益も向上。
販売費及び 一般管理費	20,028 76.4%	18,137 68.0%	△9.4 △8.4 P	前期の子会社第三者割当増資に関連する諸経費が減少。
うち、研究開発費	6,608 25.2%	6,639 24.9%	0.4 △0.3 P	—
営業利益	△2,252 △8.6%	687 2.6%	— +11.2 P	子会社第三者割当増資に伴う諸経費の減少と構造改革を推進したことにより利益を確保
経常利益	△1,875 △7.2%	881 3.3%	— +10.5 P	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△3,440 △13.1%	47 0.2%	— +13.3 P	—

# 1. 決算概要

## 2021年3月期 セグメント情報（前期比）

（単位：百万円）

		2020年3月期	2021年3月期	増減率 (%)
モバイルデータ ソリューション	売上高	19,018	20,413	+7.3
	営業利益	△1,058	913	—
	営業利益率(%)	—	4.5	—P
エンターテインメント 関連	売上高	5,410	4,313	△20.3
	営業利益	255	507	98.8
	営業利益率(%)	4.7	11.8	7.1P
新規IT関連	売上高	1,523	1,746	+14.6
	営業利益	△343	98	—
	営業利益率(%)	—	5.6	—P
その他	売上高	288	181	△37.2
	営業利益	△101	35	—
	営業利益率(%)	—	19.3	—P
全社費用	営業利益	△1,004	△868	—
合計	売上高	26,220	26,662	1.7
	営業利益	△2,252	687	—
	営業利益率(%)	—	2.6	—P

# 1. 決算概要

## 2021年3月期 連結実績（計画比）

（単位：百万円）

	2021年3月期 上期実績	2021年3月期 通期予想	2021年3月期 実績	通期 達成率 (%)
売上高	12,049	26,000 ~27,000	26,662	—
営業利益	△599 △5.0%	600 ~700	687 2.6%	—
経常利益	△733 △6.1%	850 ~950	881 3.3%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益 (四半期純利益)	△744 △6.2%	△20 ~0	47 0.2%	—



# 1. 決算概要

## 連結売上高 セグメント情報（計画比）

（単位：百万円）

	2021年3月期 上期実績	2021年3月期 通期予想	2021年3月期	通期 達成率 (%)
売上高合計	12,049	26,000 ~27,000	26,662	
モバイルデータ ソリューション	9,214	19,500 ~20,500	20,413	
エンターテイン メント関連	1,993	4,300	4,313	
新規IT関連	742	1,750	1,746	
その他	107	180	181	

# 1. 決算概要

## 2021年3月期 連結営業利益（計画比）

（単位：百万円）

	2021年3月期 上期実績	2021年3月期 通期予想	2021年3月期	通期達成率 (%)
営業利益 合計	△795	600 ~700	687	—
モバイルデータ ソリューション	△525	850 ~950	913	—
エンターテイン メント関連	136	500	507	—
新規IT関連	31	100	98	—
その他	27	35	35	—
全社費用	△464	△870	△868	—

# 1. 決算概要

SUNCORPORATION

## 2021年3月期 連結BS実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月末	2021年3月末	増減率 (%)	コメント
総資産	41,636	49,785	19.6	—
流動資産	35,422 85.1%	43,648 87.7%	23.2 2.6 P	現金及び預金と受取手形及び売掛金の増加が主な要因
現金及び預金	26,390 63.4%	32,534 65.4%	23.3 +2.0 P	—
棚卸資産	1,317 3.1%	1,125 2.3%	△17.1 △0.8 P	—
固定資産	6,214 14.9%	6,136 12.3%	△1.3 △2.6 P	繰延税金資産の増加が主な要因
流動負債	22,148 53.2%	28,100 56.4%	26.9 +3.2 P	短期借入金、前受収益の増加が主な要因
固定負債	882 2.1%	863 1.7%	△2.2 △0.4 P	—
純資産合計	18,605 44.7%	20,820 41.8%	11.9 △2.9 P	資本金、資本剰余金の増加が主な要因

# 1. 決算概要

SUNCORPORATION

## 2020年3月期 連結C・F実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月期	2021年3月期	増減額	コメント
営業活動によるC・F	△46	6,110	+6,156	前受収益の増加額 +5,165
投資活動によるC・F	△5,096	△893	+4,203	子会社株式の取得による支出 △1,585
引当・キャッシュ・リザーブ※	△5,143	5,217	+10,360	—
財務活動によるC・F	11,236	3,662	△7,574	ストックオプション行使による収入 2,013
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△280	△359	△79	—
現金及び現金同等物 の増減	5,812	8,519	+2,707	—
現金及び現金同等物 の期首残高	6,887	12,593	+5,706	—
現金及び現金同等物 の期末残高	12,700	21,113	+8,413	—

### 目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....3
2	<b>連結業績予想</b>	<b>.....14</b>
3	グループ展開	.....16

## 2. 業績予想

### 2022年3月期 連結業績予想

売上高	: 未定
営業利益	: 未定
経常利益	: 未定

### 業績予想について

2022年3月期の連結業績予想につきましては、当社のイスラエル連結子会社であるCellebrite DI Ltd.と特別買収目的会社であるTWC Tech Holdings II Corp.との合併による米国ナスダック市場（NASDAQ Global Market）上場手続きが完了していないこと及び新型コロナウイルス感染症の当社業績への影響を、現時点で合理的に算定することは困難なことから、未定といたしますが、業績動向を注視し、業績への重要な影響が生じた場合には、内容を精査の上、適時開示が必要な場合は、速やかに公表して参ります。

# 3. グループ展開（現状と今後）

## 目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....3
2	連結業績予想	.....11
3	<b>グループ展開</b>	<b>.....16</b>

## 3. グループ展開（現状と今後）

### Cellebrite社、特別買収目的会社であるTWCとの合併後に米国NASDAQ市場へ上場予定

#### 前提

- ・ 当社の事業構造改革の見通しが立ったこと
- ・ Cellebrite社が上場することで得られる資金により、当社グループの更なる企業価値向上を目指すこと
- ・ 米国NASDAQのSPAC市場において、Cellebriteの企業価値が高く評価されスピード感を持って上場を果たす環境が整ったこと

#### 目的

- ・ 当社グループ事業の継続的、持続的な成長を実現
- ・ 既存の商品・サービス拡充や戦略的投資及び事業拡大に活用

#### 本取引の実行

- ・ 2021年6月末を予定

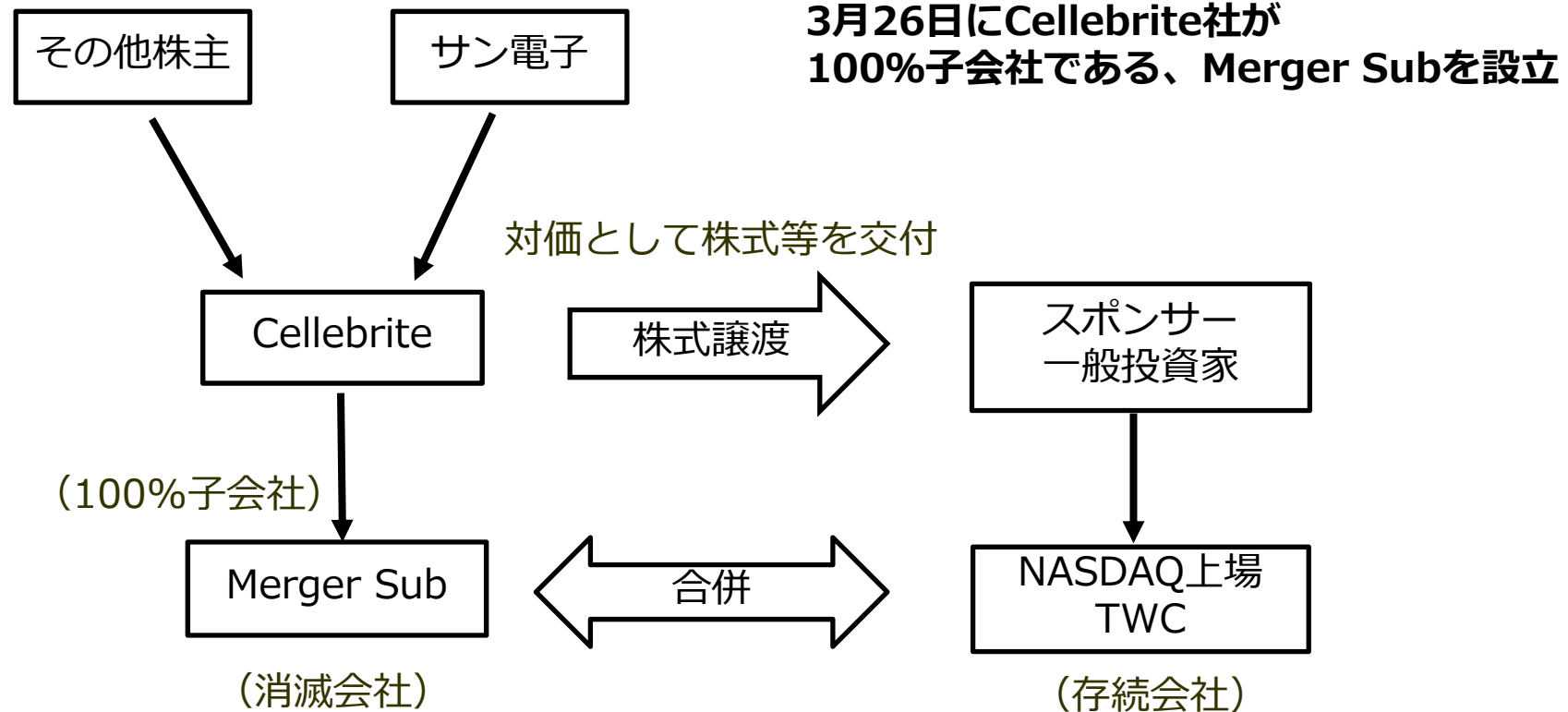


### 3. グループ展開（現状と今後）

Cellebrite社、特別買収目的会社であるTWCとの合併後に米国NASDAQ市場へ上場予定

#### ①Cellebrite社とその100%子会社及びTWCが合併に合意

(本合併)

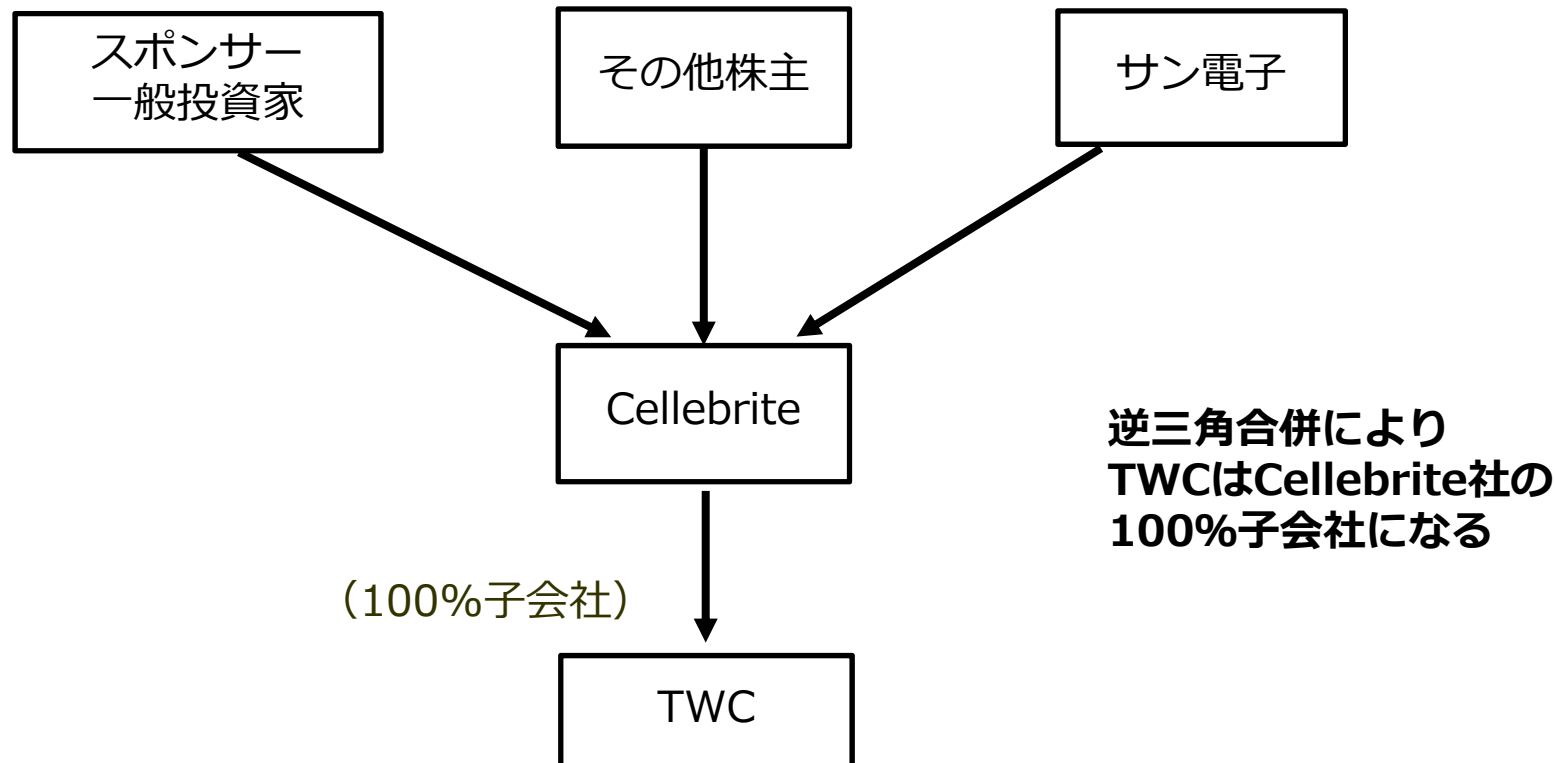


### 3. グループ展開（現状と今後）

Cellebrite社、特別買収目的会社であるTWCとの合併後に米国NASDAQ市場へ上場予定

②逆三角形合併によりTWCはCellebrite社の完全子会社に

(本合併後)

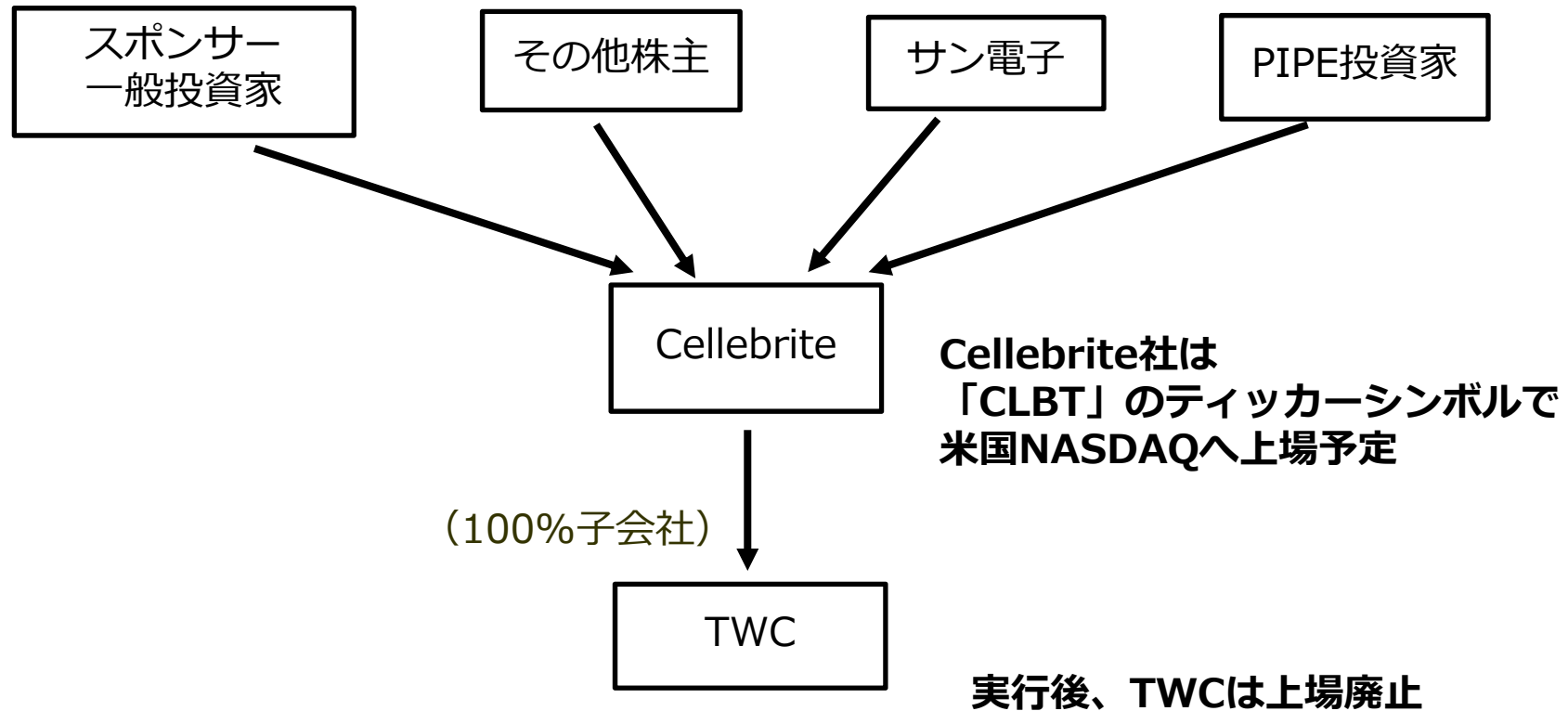


### 3. グループ展開（現状と今後）

Cellebrite社、TWCとの合併後に米国NASDAQ市場へ上場予定

③ TWCは上場廃止となり、Cellebrite社がNASDAQへ上場予定

(本株式譲渡後)



### 3. グループ展開（現状と今後）

#### 全社 2021年3月期の成果と今後の取組み

## 事業の選択と集中の結果、黒字に転換

	成果	取組み
モバイルデータソリューション	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ BB社買収によるサービスの拡充</li> <li>✓ EMEA、APACの成長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ デジタルインテリジェンスNo.1に向けたM&amp;Aの検討</li> <li>✓ BB社のPMIの実施</li> <li>✓ コロナによる新経営環境への対応</li> </ul>
エンターテインメント関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 業務の効率化と費用の減少</li> <li>✓ 取扱い商材の絞込み</li> <li>✓ ホールシステム事業の譲渡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 開発等の効率化と生産性向上</li> <li>✓ 費用削減と高収益体制の推進</li> <li>✓ シェアの拡充</li> </ul>
新規IT関連 M2M AceReal	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ センサーのHaccp対応製品のマーケティング強化</li> <li>✓ SunDMS有料サービス化</li> <li>✓ ARの事業モデルの再構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 【M2M】主カルーターの開発</li> <li>✓ 【M2M】用途向けカスタマイズ開発の強化</li> <li>✓ 【M2M】クラウドサービス有償化</li> <li>✓ 【AR】遠隔支援適用の業種拡、サービスの拡張</li> </ul>
全社	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新経営陣による執行体制スタート</li> <li>✓ 事業構造改革の実施</li> <li>✓ 資本の増強</li> <li>✓ Cellebrite社のNasdaq上場に向け特別買収会社TWCとの合併を進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ セキュリティ事業の強化</li> <li>✓ 新規事業にむけたM&amp;Aの検討</li> <li>✓ 継続的な事業構造改革の検討</li> </ul>

### 3. グループ展開（現状と今後）

モバイルデータソリューション事業

## デジタルインテリジェンスで差をつける



- ✓ コロナ過により労働力が遠隔地となり、セキュリティーリスクが再評価
- ✓ 隙の無いデジタルインテリジェンスソリューションの提供で差をつける
- ✓ **Connect Global Virtual Summit**を立ち上げ、デジタル調査リーダー、eDiscoveryプロフェッショナル、およびDFIRコミュニティにより安全な世界を実現するためのフォーラムを作成する

### 3. グループ展開（現状と今後）

#### M2M事業

## IoT/M2Mで安心安全を「かんたん」に

IoT/M2Mによる業務改善、効率化、イノベーションを必要とするお客様に「遠隔監視/制御」の付加価値を



ルータ・ゲートウェイを差別化  
「SunDMS」の機能を強化し、ストック  
ビジネス拡大へ

#### 飲料自販機向けLTE（4G） へマイグレーション

国内に約230万台ある飲料自販機、  
その多くが在庫管理に3G回線を使  
用、4Gへ順次導入スタート

### 3. グループ展開（現状と今後）

#### XR事業（AR・VR）

遠隔作業支援ソリューションの販売推進  
2021年2月にAceReal Assistを販売開始



#### AceReal Asssitの特長

- ✓ マルチスマートグラス対応
- ✓ 通信環境に合わせて最適な通話品質に調整
- ✓ WEBアプリケーションを採用

#### 対応スマートグラス

AceReal One(サン電子製)



HMT-1、HMT-1Z1(RealWear製)



Eversight Smartglasses(Eversight製)



 **サン電子株式会社****2021年3月期  
決算説明資料**

本資料で記載しております業績予想並びに将来予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済情勢・市場・競合状況等の変動に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は、予測と大幅に異なる可能性がありますので、ご承知おきいただきますよう、お願いいたします。

なお、この資料の金額は、百万円未満切捨てで表示してあります。

この資料に関するお問合せ先  
サン電子株式会社 経営戦略部  
Tel : 052-756-5984 Fax : 052-756-5980  
Email : ir@sun-denshi.co.jp